

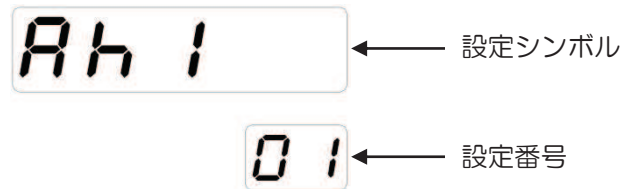
6. 設定項目の選択と設定

6. 1. 設定項目の種類

本製品の設定には、一般的な設定を行うユーザーモードがあり、下表のような設定項目の種類があります。

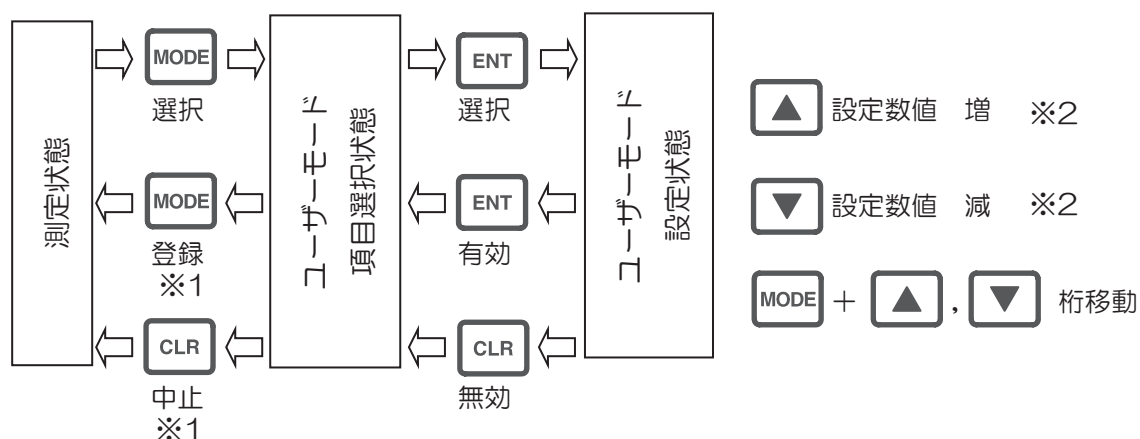
項目	設定シボ ル	初期値
CELL 1 アラーム 上限設定	Ah1 01	20000 (7759-A100) 15000 (7759-A200)
CELL 1 アラーム 下限設定	AL1 02	0
CELL 2 アラーム 上限設定	Ah2 03	999
CELL 2 アラーム 下限設定	AL2 04	0
アナログ機能設定	AnC 05	00000
CELL 1 4mA 出力調整	LoF1 06	0.0
CELL 1 20mA 出力調整	hoF1 07	0.0
CELL 1 アナログ出力保持	hLd1 08	0
CELL 2 4mA 出力調整	LoF2 09	0.0
CELL 2 20mA 出力調整	hoF2 10	0.0
CELL 2 アナログ出力保持	hLd2 11	0
CELL 表示設定	dSP 12	11111
CELL 1 セルフファクター設定	[FC1] 13	100
CELL 2 セルフファクター設定	[FC2] 14	100

ソフトウェア バージョン表示	uEr 15	
暗証コード入力	Code 16	※1



※1) メンテナンスに使用します。詳細は【6. 9.】を参照してください。

6. 2. 項目設定の状態の流れ



《注意事項》

※1) ユーザーモードの項目選択状態から測定状態へ戻る時、

MODE キーを押した場合、**SEI** を表示して設定値を有効（登録）にしますが、**CLR** キーを押した場合は、設定値は無効となり、そのまま測定状態の表示となります。

※2) ユーザーモードの設定状態で、桁移動をとみなわない数値設定を行う場合（アラーム上限値設定等）、**▲** または **▼** を押したままにすると、数値が変化し、長く押し続けると変化速度が速くなります。（オートリピート機能）

6. 3. アラーム設定

アラーム機能は、電気伝導率の値に監視ポイントを設定し、測定値がその設定値を越えた場合、表示やリレー出力を行う機能です。

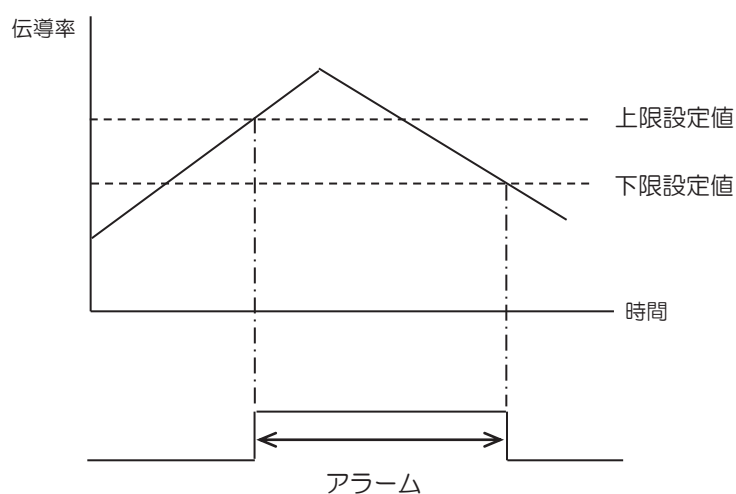
6. 3. 1. アラーム設定上の注意

- ①. 下限設定値は、上限設定値以上には設定できません。
上限設定値は、下限設定値以下には設定できません。
したがって、設定する値によって上限設定値又は下限設定値を先に設定してください。
- ②. 測定状態で「MODE」キーを押してユーザーモードへ移行すると
アラーム機能が停止します。したがってアラームリレーが動作している状態で
「MODE」キーを押すとリレーがもとに戻ります(リレー OFF)。測定状態に
戻れば設定条件に従ってアラーム機能が動作します。

6. 3. 2. アラーム動作説明

伝導率が上限設定値を越えると ALARM LED が点灯します。
このとき、本体後面のリレー接点出力が ON(状態保持)となります。
伝導率の値が下限設定値より下がった時点で、リレー接点出力は
OFF(状態保持)となります。

アラーム設定



6. 3. 3. アラーム上限値設定

- ①. **MODE** キーを押してユーザーモードへ移行します。
 - ②. **▲** または **▼** キーを押してアラーム上限値設定 **Ah 1** または **01** **Ah 2** **03** を表示します。
 - ③. **ENT** キーを押して設定状態へ移行します。
 - ④. **▲** または **▼** キーを押して数値を増減します。
 - ⑤. 数値を変更したら **ENT** キーを押して設定を有効にして項目選択状態に戻ります。
 - ⑥. **MODE** キーを押して設定を登録し、測定状態に戻ります。
- CLR** キーを押すと設定変更はされずに測定状態に戻ります。

アラーム上限値設定範囲

機種		設定範囲	ステップ
7759-A100	CELL1	100 ~ 20000 $\mu\text{S}/\text{cm}$	100
	CELL2	1 ~ 999 $\mu\text{S}/\text{cm}$	1
7759-A200	CELL1	100 ~ 15000 $\mu\text{S}/\text{cm}$	100
	CELL2	1 ~ 999 $\mu\text{S}/\text{cm}$	1

6. 3. 4. アラーム下限値設定

アラーム下限値設定は、アラーム発生後、アラームを解除する測定値を設定する機能のことです。

6. 3. 4. 1. アラーム下限設定手順

- ①. **MODE** キーを押してユーザーモードへ移行します。
- ②. **▲** または **▼** キーを押してアラーム下限値設定
AL 1 または **AL 2** を表示します。
02 または **04**
- ③. **ENT** キーを押して設定状態へ移行します。
- ④. **▲** または **▼** キーを押して数字を増減します。
- ⑤. 数値を変更したら **ENT** キーを押して設定を有効にして項目選択状態に戻ります。
- ⑥. **MODE** キーを押して設定を登録し、測定状態に戻ります。
CLR キーを押すと設定変更はされずに測定状態に戻ります。